

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成24年1月12日(2012.1.12)

【公開番号】特開2010-210443(P2010-210443A)

【公開日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-038

【出願番号】特願2009-57170(P2009-57170)

【国際特許分類】

G 01 N 17/00 (2006.01)

【F I】

G 01 N 17/00

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月16日(2011.11.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

従来の恒温恒湿器では、狭い空間で湿度分布を測定する際に、測定環境に湿度変化を与えないために、多数の湿度センサーを用いることができないので、湿度分布測定時は、湿球あるいは湿度センサーを用いて恒温恒湿器の中央の1点だけを測定していた。この1点の湿度と、複数配置された乾球温度計によって複数点測定した温度を元に計算して湿度分布を求めている。